



Japan Cannabidiol Association

入会のご案内

一般社団法人日本カンナビジオール協会（旧日本カンナビジオール研究会）は、カンナビジオール（CBD）の適正使用を目的に、医療、健康、化粧品、雑貨その他、あらゆる方面において、教育機関における学術研究支援、企業の研究開発支援及び産業振興を行うために発足しました。

世界的に CBD がブームになっている一方で、麻薬成分であるテトラヒドロカンナビノール（THC）の混入や、日本で規制されている大麻草の部位を使用した製品が見つかるなど、製品の安全性を見つめ直す時期にきています。日本国内において CBD 原料及び CBD 製品は、食品衛生法、食品表示法等に加え、大麻取締法、麻薬及び向精神薬取締法にて、厳しく管理されなければなりません。同時に海外の規制にも対応した動きが求められています。

日本国民の健康と安全を確保する上で、国内の研究者育成は必然となっています。同時に輸入者、販売者としての責務も非常に重くなっています。

当研究会は、

- 1) 行政・法律
- 2) 技術・機器
- 3) 品質管理
- 4) 基礎研究分野

それぞれの専門家をと連携し、国民の健康に寄与するために大学、企業が一丸となって日本の将来に向けた健康福祉の充実を図るために尽力してまいります。一人でも多くの研究者、企業が参加していただけることを願っています。

<入会資格>

◎正会員

研究会の目的に賛同する個人

◎賛助会員

研究会の目的および事業に賛同する法人

<年会費>

◎正会員：入会費なし 年会費 10,000 円

◎賛助会員：入会費 10,000 円 年会費 30,000 円

<活動内容>

◎年2回のセミナー・講演会

◎不定期の企業向けセミナー

◎企業の個別相談

◎原料、製品の Cannabinoid 分析

一般社団法人 日本カンナビジオール協会 代表
伊藤 俊彦

Japan Cannabidiol Association is founded for the purpose of basic and clinical
research of Cannabidiol and Cannabinoids.